



話して気づき、築こう信頼関係

南 優歌

この先、国際協力をしていくためには、国と国とがお互いを知り信頼できる関係性を築き上げることが大切だ。

初日の J I C A インドネシア事務所訪問で、J I C A の方のお話を聞いたときに私はこう感じた。私たちが国際協力をする理由は、世界にはみんなで解決すべき課題がまだ残っているからだということも知った。

研修のプログラムで現地の高校生と交流したときは、出し物でお互いの国の文化を知ることができ、バディの子とつたない英語でも日本とインドネシアの学校のことや国の違いなどを新たに発見できた。

このことから、言語も習慣も全く異なる人と話してみることは、お互いを知る上でもとても大切だと思った。

浅はかな知識などで決めつけたりしてしまうのではなく、相手としっかり対話することがいつでも協力できるような信頼関係を築き上げていく第一歩なのではないかと思う。

今世界にあふれるたくさんの課題も、一人一人ができることを少しずつすることで解決できると、私は今回の研修を通じて確信した。